

視聴覚教育

NO.214

発行日 7. 7. 3

発行 岡崎市AVL

編集 広報委員会

視聴覚キーワード

『シミュレーション』

模擬実験。実際の実験

をせずに、モデルを使っ

てある現象の解析を行う

こと。コンピュータを用

いて行われることが多い。

夏の視聴覚講習会

現職教育委員会視聴覚部・視聴覚ライブラリーでは、本年度も次のように夏期実技講習会を開催します。

視聴覚教育技術者(16ミリ)講習会

●開催日 ・七月二十九日(土)

●場所 ・太陽の城

●対象 ・学校教育関係、社会教育関係

(操作認定証をお持ちでない方)

●目的 ・16ミリ映画についての知識と16

ミリ映写機の操作技術を身につ

け活用できるようにする。

●内容 ・16ミリ映写機の諸機構の理解と

16ミリ映画の教育的活用

・16ミリ映写機の操作実習

VTR実技講習会

●開催日 ・八月一日(火)、八月二日(水)

●場所 ・太陽の城

●対象 ・学校教育関係、社会教育関係

●目的 ・ビデオカメラやVTRの基本的

●内容

・初級一日コース
・活用方法を身につけ、学校・社会教育の場で生かせるようにする。

・撮影を中心

・撮影を行行。 (火) もしくは (水)

・中級二日コース

・撮影から、簡単な編集を行い作

品制作を行行。

校内放送講習会

●開催日 ・八月四日(金)

●場所 ・竜美丘会館

●対象 ・放送担当児童生徒・教師

●目的 ・各小中学校の校内放送の情報交

換や実習、ニューメディア体験

を通して、各学校の校内放送・

視聴覚教育活動のいっそうの充

実を図る。

●内容 ・NHKアナウンサーによる指導・

実習

・ニューメディア体験

Ⅱ 視聴覚教育あれこれⅡ

VOD利用公開授業開催!

岡崎市フルネットワークプロジェクトVOD利用公開授業が、去る六月二十三日(金)に、市内外から多数の参観者を迎えて、市内8小中学校で開催された。実践授業の単元及び題材と授業者は以下のとおりである。

- ◆ 藤川小学校 授業者 松野 卓郎
- 5年社会『伝統的な技術を生かした工業』
- ◆ 細川小学校 授業者 名倉 訓仁
- 5年社会『変わってきた稲作』
- ◆ 六ツ美中部小学校 授業者 安部 朋彦
- 6年社会『徳川家康』
- ◆ 生平小学校 授業者 池田 芳浩
- 6年理科『人の生活と自然環境』
- ◆ 新香山中学校 授業者 倉地 耕治
- 1年社会『日本の古代』
- ◆ 東海中学校 授業者 小林 勝哲
- 3年社会『基本的人権・日本国憲法』
- ◆ 常磐中学校 授業者 近藤 大詞
- 1年特活『常磐の自然と奉仕活動(環境)』
- ◆ 矢作北中学校 授業者 小辻 智之
- 3年英語『At the Dinner Table』

各校とも、必要とする映像がすぐ手に入るといふメリットを発揮し、魅力的な教材の提示、活発な児童生徒の追究活動の支援、児童生徒の発表活動等にVODを生かした授業実践を進めることができた。



番組づくりの楽しさ

常磐中 黒野 峰幸

「ねえ、今年はどうな番組をつくらうか。」
「私の家の近くに耳の不自由な人を助ける聴導犬がいるんだけど、取材しようよ。」
「それ、おもしろそうだね。」

こんなことから始まった今年の番組づくり。私の学校では、校内放送活動を放送部が行っていて、毎年4月～6月は三年生を中心に本格的な番組制作に取り組んでいる。二年間の部活動で得たカメラ操作技術・編集技術・アナウンス技術を生かして制作するもので、部活動の総まとめという意味がある。これまでにも近くの牧場に泊まりがけで体験取材に出かけたり、福祉施設を訪ね、ヘルパーさんのお手伝いをしたり、学校の前を流れる青木川の源流を探そうとして山の中を歩き回ったりした。

今年には先に述べたように、耳の不自由な人を助ける聴導犬がテーマである。コンテ作り、取材活動、編集、アフレコと続く作業は、どれも手間の



かかるものである。今回もコンテ修正・取材を繰り返すこと3回、取材テープも六十分テープ5本にも及んだ。毎月のように、取材テープの映像とコンテを見比べる作業が続いた。これも

部活動だからこそできることかもしれない。

およそ二ヶ月半をかけて番組が完成したとき、それまでの苦労が多ければ多いほど、生徒の満足感は大いいものである。そして、このような取材活動を通して、いろいろな人と出会い、いろいろな事を体験することは、生徒にとってもプラスになることではないかと思う。

II レッツ トライ II

個人シートで発表力を

一人調べをする際、その内容をいかに学級へ伝えるか、表現力を高めることが大切である。そこで、有効な方法の一つにOHP・TPの利用がある。活用に当たっては、以下の2点に留意した。

- ・ 個人に専用のTPシートを配布する。(場合によっては、シートを発表に適当な大きさに切っておく。)
- ・ 水性ペンを使用し、何度も利用できるようにする。

最初は、自分が調べた事柄を気軽にまとめることから始める。しだいに、色ペンで効果的なまとめ方ができるようになったり、調べた内容から一歩抜け出して自分の主張がしっかりと出るようになる。TPは児童生徒の表現力を高めるための、最も身近なメディアの一つである。

(岩津中 清水 良隆)

ライブラリーだより

☆親子映画会開催のお知らせ

市内の各市民センターにおいて親子映画会を開催します。当日、整理券(教育委員会社会教育課、会場の各市民センター、視聴覚ライブラリーにあります。)を持参のうえ、ご参加ください。なお、日程は左記のとおりです。

- 7月16日(日)矢作市民センター
- 7月23日(日)中央市民センター
- 7月30日(日)岩津市民センター
- 8月6日(日)大平市民センター
- 8月20日(日)東部市民センター
- 8月26日(土)六ツ美市民センター
- 8月27日(日)南部市民センター

各市民センターとも上映回数
数は二回です。
第一回 午前10時～
第二回 午後1時～

なお、上映映画については、後日チラシ及び市政だよりでお知らせします。

(アニメ映画3本を予定)

☆ライブラリー提供資料映像

《VOD入力資料映像》

- 360タイトル(6月12日現在)
- ・ 社会、理科、英語の3教科にわたる自作ビデオ教材及び作品から切り取った映像スタック



- ・ 中学校総合体育大会やおかざきっ子展の映像
- 《平成六年度自作ビデオ教材》
- ・ 6作品すべてを各小中学校に配布